

重要提案事項

1 システム基本要件

当院の基本理念を十分に理解した上で、当院のニーズに合った良質な医療を提供できるシステムの提案を行うこと。また、クラウド型又はオンプレミス型のうち当院に適していると思われるものを提案すること。

2 当院の方針について

当院は令和8年度から一般病棟の全部又は一部を地域包括ケア病棟へ転換することを予定している。訪問診療など、地域包括ケア病棟に適したシステムを提案すること。

3 標準化

国が進めている、医療DXに準じたシステムを提案すること。HL7 FHIR規格の対応など、他の医療機関との連携についても提案すること。

4 導入計画

本業務における作業項目、作業スケジュールについて提案し、システム導入者と当院の役割について提案すること。

5 開発体制

本業務の開発体制について提案すること。また、本業務に従事する者の資格・経歴等について記載すること。

6 運用・保守体制

本システムが常に良好な状態で利用できる運用・保守体制を提案し、保守拠点についても記載すること。

7 レベルアップ

一年に一回以上の機能レベルアップを実施し、陳腐化しないよう最新のシステムを維持できる方法を提案すること。また、医療改正等に柔軟に対応できること。

8 安定稼働

本システムの安定稼働を実現するための手段を提案すること。また、セキュリティ対策についても提案すること。

9 安全性

- (1) 電子カルテ3原則（真正性・見読性・保存性）を十分に考慮したシステムの提案を行い、また、具体的な対応策も提案すること。
- (2) 医療安全を考慮した各種チェック機能について提案すること。

10 効率性

本システムの効率的な運用について提案すること。また、レスポンスの向上及び維持のための仕組みや方策等について提案すること。

11 汎用性

本システムで蓄積されたデータについて、診療や経営等に有効活用できるための仕組みを提案すること。

12 操作性

スムーズな操作が実現できること。

13 視認性

一画面で様々な情報を見やすく表示できること。

14 拡張性

将来的に拡張性のある仕組みを提案すること。

15 データ移行及びマスタ作成

データ移行及びマスタの作成を確実に実現するための有効な対策や病院職員に負担のかからなような支援策について明記すること。また、データ移行を行うにあたり、移行不可能と考える移行項目について明示すること。